



城南中だより

舞鶴市立城南中学校
令和5年12月1日発行
第9号 通算671号



<http://jonan-maizuru.edumap.jp/> TEL75-0137

城南中学校区 一貫教育

師走の候 保護者・地域の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申しあげます。

11月7日に開催しました城南中学校区小中一貫教育研究発表会（第2期）では、校区の3小学校とともに推進している実践を公開しました。当日は「学びをつなぐ授業づくり」をテーマに、「城南スタイル（教育のユニバーサルデザイン）」による安心安全な学習環境の構築を中心に校区共通の目標「つながり、挑戦する児童生徒の育成」を掲げて、9年間の切れ目ない質の高い学習の積み重ねに取り組んでいる様子を、市の内外から来校された130名の先生方にお伝えしました。公開授業に伴う授業研究会では、よく練られた授業展開や ICT の効果的な活用場面等について焦点があたり、とりわけ生徒達の協同的で主体的な活動の様子は高く評価されました。

11月24日には「校区 PTA 人権講演会」を開催しました。児童生徒を取り巻く SNS に係る現状から、被害者にも加害者にもならないために各家庭でどのようなことが必要なのかを再確認する機会となりました。「自宅の玄関前に大きく掲げられない内容は、SNS にもあげません」などの言葉に代表されるように、利用者に欠かせない尊法精神や人権感覚の大切さを、講師としてお招きしたスクールサポーターよりお聞かせ頂きました。

「世界人権宣言」 HUMAN RIGHTS DAY

12月10日は人権デーです。令和5年12月4日（月）～12月10日（日）を人権週間と定めて全国的に人権啓発活動を展開し、人権尊重思想の普及高揚を呼びかけています。

世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、初めて人権保障の目標や基準を国際的にうたった画期的なものです。20世紀には、世界を巻き込んだ大戦が二度も起こり、特に第二次世界大戦中においては、特定の人種の迫害、大量虐殺など、人権侵害・人権抑圧が横行しました。このような経験から、人権問題は国際社会全体にかかわる問題であり、人権の保障が世界平和の基礎であるという考え方が主流になってきました。そこで、昭和23年（1948年）12月10日、国連第3回総会（パリ）において、「すべての人民とすべての国とが達成すべき共通の基準」として、「世界人権宣言」が採択されました。しかし、今なお、新型コロナウイルス感染症の感染者等に対する偏見・差別、インターネット上における誹謗中傷、いじめや虐待、外国人や障害のある人、ハンセン病元患者やその家族などに対する偏見・差別など、様々な人権問題が依然として存在しています。〔法務省 HP より〕

希望は高く 仰ぎつつ 交わす歌声

城南だより11月号でもお知らせしましたが、満を持して「城南祭」を12月22日（木）に開催いたします。年の瀬の押し迫った時期ではございますが、ご来校くださいまして生徒達の渾身の演奏や自信作、貴重な学習成果をご覧ください。令和5年の締めくくりにあふさわしい、感動と余韻の残るすばらしいひとときの共有に向けて鋭意取り組みます。

保護者の皆様方には、12月5日からの三者懇談会のためにお時間をいただきます。生徒一人ひとりの進路実現・理想の未来につなげていくための充実した時間になりますよう、ご協力をよろしくお願ひします。

保護者・地域の皆様方の変わらぬご支援をよろしくお願ひ申しあげます。
時節柄、どうぞご自愛ください。

校長 福本 浩介 教職員一同



より良い学校教育で、より良い社会をつくる